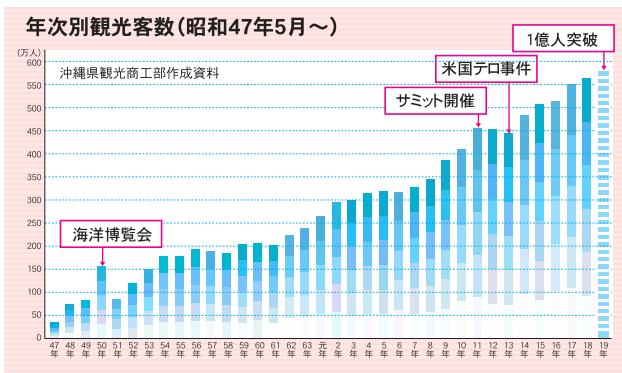


沖縄観光振興への取組



1・沖縄観光の現状について
平成18年に沖縄に来訪した
観光客数は約564万人とな
り、平成14年以降、5年連続
で過去最多を記録しています。
また、平成19年1月には昭
和47年の本土復帰以降の観光
客数も1億人を突破するなど、
順調に推移しております。

これは、沖縄の美しい海と豊かな自然、独特的な文化・歴史等の観光地としての優位性や、テレビ、映画などでも沖縄がよく取り上げられており、沖縄のイメージや知名度が向上していることのほか、沖縄観光関係者の御努力の賜物と考えられます。

2. 沖縄観光振興の課題について

順調に推移しておりますが、観光客一人あたりの県内消費額や滞在日数は横ばいの傾向となつております。また、年々リピーター率が上昇しているとともに、旅行形態はフリー・プラン型のパッケージ旅行や個人旅行が増加しています。そのため沖縄観

備する際の税制優遇措置による施設の集積の促進などに取り組んでまいりました。また、沖縄に来訪した観光客が沖縄型特定免税店においてショッピングをする際に、税の免除措置を受けることができる、沖縄型特定免税店制度を整備しております。

平成19年度は、右記税制優遇措置について、新たに、三線の演奏などの沖縄の文化を体験できる施設を対象施設に追加するほか、GPS機能を

3・沖縄観光振興への取組についてあります。

持つ携帯電話の活用などＩＴを利用した観光案内システムの沖縄への導入方策についての検討等を行います。

これらの取組により、多様なニーズに対応した通年・滞在型の質の高い観光・リゾート地の形成に向け、沖縄観光の振興を図つてまいります。



沖繩型特定免稅店（空港外店舗）

